

平成19年度 秋の叙勲・第9回危険業務従事者叙勲



永年にわたる消防功勞で「平成19年度秋の叙勲」と「第9回危険業務従事者叙勲」を受章された25名の方への知事による伝達式が、平成19年11月6日(火)午後1時30分から秋田市の秋田ビューホテルで行われた。また、両叙勲への消防庁長官による伝達式は、平成19年度秋の叙勲受章者へは11月7日(水)午前10時から東京都の日本消防会館ニッショーホールで、第9回危険業務従事者叙勲受章者へは11月14日(水)午前11時から東京都の日本青年館でそれぞれ行われ、伝達式終了後には皇居で天

皇陛下による拝謁があった。
受章の皆様には心からご祝意を申し上げます。



題 字
初代会長 松野 盛吉
定 価 1部 5円
(購送料は年会費に含む)
発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋 田 県 消 防 協 会
会 長 中 泉 松 之 助
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
E-mail:ask@biscuit.ocn.ne.jp

印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

秋の叙勲受章者

(消防功勞…十六名)

- 元 瑞宝双光章 一名
消防監 高橋 操
- 元 瑞宝单光章 十五名
藤里町消防団 分団長 淡路 忠雄
峰浜村消防団 分団長 伊藤 鉄美
上小阿仁村消防団 分団長 小林 誠一
仙南村消防団 分団長 齊藤 喜代助
秋田市消防団 分団長 佐藤 喜悦
昭和町消防団 分団長 菅原 喜一
合川町消防団 分団長 杉 渕 繁
稲川町消防団 副団長 瀬川 文利
比内町消防団 分団長 高橋 美己
峰浜村消防団 分団長 田村 一

平成十九年度全国統一防火標語
『火は見てる
あなたが離れる
その時を』

危険業務従事者叙勲受章者

(消防功勞…九名)

- 元 瑞宝双光章 四名
大館周辺広域市町村圏組合 消防司令長 工藤 正己
本荘地区消防事務組合 消防司令長 小松 瞭才
秋田市 消防司令長 嵯峨 貞男
大曲仙北広域市町村圏組合 消防司令長 富樫 光夫
- 元 瑞宝单光章 五名
仁賀保地区消防組合 消防司令 加藤 良雄
鹿角広域行政組合 消防司令 工藤 菊良
横手平鹿広域市町村圏組合 消防司令 佐藤 新市
仁賀保地区消防組合 消防司令 平澤 長義
五城目町 消防司令 渡邊 良夫
- 元 山本町消防団 分団長 中 田 弘
元 千畑町消防団 分団長 藤 原 重一郎
元 皆瀬村消防団 分団長 藤 原 忠一郎
元 横手市消防団 副団長 米沢谷 専市
元 五城目町消防団 分団長 渡部 昭三郎

全県下で平成十九年 秋の火災予防運動が展開される

県は火災が発生しやすい時季を迎え、火災予防思想の一層の普及を図り、もって高齢者等の死者の大幅減少、財産の損失を防ぐことを目的に平成十九年十一月四日(日)から十日(土)までの一週間を「秋の火災予防運動実施期間」とし、

(一) 住宅火災対策の推進
(二) 放火火災、連続放火火災防止対策の推進
(三) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

以上三項目を重点として運動を展開した。

また、家庭・職場・地域での各々の推進項目を示すとともに、県・市町村及び関係機関が広報活動・立入検査・消防用設備等の点検整備・訓練等を積極的に推進するよう示した。これを受けて全県の各消防本部では様々な工夫をこらした次のような火災予防運動が展開された。



鹿角広域行政組合消防本部管内では、管内三カ所の定期市日会場で「出前d e 広報」を実施。今回は、本年入団した女性消防団員によるパ

ンフレット配布、揃いの法被姿の幼年消防クラブ員による火災予防の呼びかけのほか、火災想定訓練、防火パレード、住民防火運動、火災予防運動、火災予防巡回広報、消防団器具機械置場点検を行った。



シの配布、火災想定訓練、放水訓練、防火パレード、防火診断・指導、水利調査などを行った。

北秋田市消防本部管内では、火災予防運動初日に阿仁支団では市街地での火災想定で消火栓と百メートル以上離れた河川から水を確保し放水訓練を行った。

このほか、各支団が朝七時のサイレンにより出動し、本年度購入した五十mmホース



の取扱いも兼ねて放水訓練した。



能代山本広域市町村圏消防本部管内では、能代消防署を「119消防ふれあい広場」の会場とし、幼稚園児によるオープニングレモニー・防火宣言、活性戦隊ガンバルジャゴンの火災予防ショー、消火器取扱訓練、消防自動車などの展示が行われ、多くの親子連れで賑わった。



五城目町消防本部管内では、五城目広域体育館での消防展フェアで消防ポンプ車への試乗、子供用

消防制服での記念撮影、放水体験等に多くの親子連れが参加した。また、同時に実施した消防団幹部教養研修では、心肺蘇生法とAEDの実演指導が行われた。

湖東地区消防本部管内では、町内座談会での住宅用火災警報器設置のPRや一般家庭の予防査察、高齢者家庭への巡回指導を行うとともに、火災予防の指導、パンフレットの配布を行った。



男鹿地区消防本部管内では、秋田沖を震源とする強い地震が発生したとの想定で総合防災訓練を船越地区で行い、関係機関や市民約一千人が参加。県防災ヘリ「なまはげ」によるつり上げ救助訓練、水難救助訓練、マンホール救出訓練、油火災消火訓練など十九項目の訓練を実施した。

秋田市消防本部管内では、秋田消防署やJR秋田駅前など五カ所で啓発イベントが開催され、多くの家族連れで賑わった。なかでも秋田消防署では「みんな集まれ！チャレンジ消防体験」をテーマに子どもたち



にかほ市消防本部管内では、消防署員と女性消防団員が独居高齢者が住宅を訪問して、住宅用火災警報器設置のPR、防火診断などの予防活動を実施した。高齢者宅では、女性特有の優しさ、きめ細かな指導が好評を博した。

由利本荘市消防本部管内では、期間中、東由利地域の一人暮らしの老人家庭の住宅防火診断、松ヶ崎保育園児の町内防火パレード、市内大型店舗での小学校防火ホスター展などを実施した。



によるレスキュー訓練体験、消防車・救急車への試乗体験などを実施。このほか、十日までの期間中に保育園での「ふれあい教室」、市民への住宅用火災警報器設置に向けた啓発、雑居ビルの立ち入り検査などを実施した。

湯沢雄勝広域消防本部管内では、期間中、朝七時・夜十九時のサイレン警鐘、垂れ幕、防火ホスター等の掲示、広報車による防火宣伝、機械器具の点検、一般家庭の防火指導、駆け付け訓練などを実施した。



横手市消防本部管内では、十一月十日(土)に横手川河川敷において、横手市全消防団が参加しての駆け付け訓練を多くの市民が見学するなかで実施した。

型店舗で器具の展示コーナーを設けて市民への広報・説明に努めた。



大曲仙北広域消防本部管内では、各種の火災予防運動を展開したが、特に今回は住宅用火災警報器の設置促進を図るため、大仙市中仙町の大型店舗で器具の展示コーナーを設けて市民への広報・説明に努めた。

消防団員指導員研修

秋田県消防協会が日本消防協会から委託を受けた日消防指導員研修が平成十九年十一月十六日(金)から十八日(日)までの三日間秋田県消防学校で行われた。

この研修は地域消防の中核となっている消防団員の重要性に鑑み、消防団員の指導に当たる者を養成するために実施しているものである。本年度は忙しい団員が受講しやすいように週末の日程にするともに経費は全額当消防協会が負担することとした。

全県から参加した二十五名の受講者が、幹部の心得、消防団活性化、消防訓練・消防活動等の研修を熱心に受講し、全員めでたく修了証を授与した。

消防団員は、採用時の導入研修が義務づけられておらず、団員の資質向上、消防技術の習得等日常的な団員指導は消防団の幹部の力に負うところが大きいものがあり、研修の成果を活かした今後の団員の指導に期待したい。



トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ 総合防災設備センター
消防被服全般
秋 田 県 代 理 店

株式会社 高 義 商 会

(営業種目)

- トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ジェットホース
- 消防被服全般
- 火災報知器各種
- 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
TEL(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183)(73)2588

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL018 (863) 1551(代)
猿田興業ビル7F FAX018 (824) 3651

第十三回全国女性消防団員活性化熊本大会

平成十九年十一月二十二日 於 熊本市

第十三回全国女性消防団員活性化熊本大会が平成十九年十一月二十二日に熊本市熊本県立劇場を会場に、全国から女性消防団員、消防関係者二、四〇〇名が参加して行われた。

本県からは、本年度に実施している女性消防団育成ネットワーク事業で派遣された秋田市及び三種町からそれぞれ二名の女性消防団員のほかに中泉協会長以下三名の消防関係者など総勢九名が参加した。

開会に当たり、主催者を代表して片山虎之助日本消防協会会長は、「全国の女性消防団員がそれぞれの地域における防火指導、応急救護指導、災害現場活動等での活躍に対し、敬意と感謝を申し上げます。全国的な消防団員減少の中、女性消防団員は年々増加し、一五、〇〇〇人を超えた。今後は地域防災力の強化の大きな担い手になることが期待される。」とのあいさつがあった。このあと主催者として熊本大会実行委員長の前田衛熊本県消防協会長、開催県知事の潮谷義子熊本県知事、開催市長の幸山政志熊本市長、来賓の荒木慶司消防庁長

大館市女性消防隊 準優勝祝賀会行われる



去る十月二十五日に横浜市で行われた第十八回全国女性消防操法大会で見事準優勝となった大館市女性消防隊の祝賀会が、十一月十七日(土)午後六時から大館市の秋北ホテルで行われた。当日は、小畑 元大館市長、地元県議会議員、大館市議会議員、消防関係者など百名を超える出席者の中で盛大かつ喜びにあふれた祝賀会となった。出場した七名の隊員は、多くの出席者の祝福のこぼれを受け、全国四十七隊中二位となった自信をもとに今後も一層精進するとの新たな誓いをしてくれた。なお、次回の第十九回同操法大会は、平成二十一年度で開催される予定となっている。

官がそれぞれあいさつした。記念講演は、元大相撲力士でがんばれ消防応援団員である舞の海秀平氏が「決してあきらめない」と題する講演をした。午後からの、四人の意見・体験発表、女性消防団による火災予防寸劇では女性消防団ならではの多彩な活動の一端が披露されて本県の今後の活動の参考になることが多かった。このあと、次期開催地である北海道へ大会旗の引継ぎを行い大会を閉じた。

夕刻から熊本キャッスルホテルで行われた情報交換会ではアトラクションの「山鹿燈籠踊り」、「熊本女性消防団の太鼓演奏」の合間に本県からの参加者は全国の女性団員・消防関係者との盛んな情報交換を行い、女性消防団員としての意識を新たにしたいものと思われる。今回参加した本県の女性消防団員は明年二月九日に秋田市文化会館で開催される「秋田の消防を考える県民の集い」で意見発表することとなっている。今回の参加者は次の四名である。

- 秋田市消防団 団員 松本 綾 恵
- 秋田市消防団 団員 船木 厚子
- 三種町消防団 班長 金子 咲子
- 三種町消防団 団員 高崎 厚子



お知らせ

三種町消防団に「特別表彰まとい」授与決定!!

日本消防協会は、第六十回定例表彰で成績抜群の消防団に授与する最も権威のある「特別表彰まとい」を本協会が上申したい三種町消防団に決定した。授与は、平成二十年三月七日(金)東京都の日本武道館での自治体消防制度六十年記念式典時に行われる。

中泉協会長に「特別功労章」授与内定

日本消防協会は、第六十回定例表彰で秋田県消防協会長、秋田市消防団長としての功績が顕著であるとして中泉秋田県消防協会長の「特別功労章」授与を内定した。授与は、平成二十年三月七日(金)東京都の日本武道館での自治体消防制度六十年記念式典時に行われる。



株式会社 タカギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- キンパイホース
- トーハツポンプ
- シパウラポンプ
- 各種消防機械器具
- 各種消火器
- 消防設備保守点検

ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp

- ポンプ
- ラビットポンプ
- 吸煙ソフト
- 消防被服一式
- 各種消火器
- 消防機器一式

株式会社 協立 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494